



下京のひびき

市民しんぶん
下京区版
5/15

推計人口 70,092人
男 32,690人
女 37,402人
世帯数 30,802世帯
(平成8年4月1日現在)

美しいまちを守ろう

6月は環境月間です

人間を取り巻く地球環境の保全と改善を世界中で見つめ直し行動する日が6月5日、「世界環境デー」です。

わが国では、6月を「環境月間」として「地球とは、もったなくよくなれるはず」をテーマに環境問題に対する意識を深める各種の取組が行われます。

京都市でも、「文化の香りあふれ、自然と共存するまち・京都」を目指して環境を考える講演会や、市民ぐるみ運動のテーマの一つである「まちを美しくしよう」の実践活動として環境月間一斉清掃などを実施します。

今、生活の中の一歩身近な問題で、私たち一人ひとりの小さな取組がすぐに大きな成果となっていくのが、ごみ問題ではないでしょうか。そこで今回は、特にリサイクルについて考えて行きたいと思っています。

京都市では、平成7年6月に「ごみ減量・リサイクル行動計画」を策定しました。これは、大

量消費や使い捨てを前提にした暮らしのあり方を見直し、省資源とリサイクルを基本にした環境にやさしいまちづくりを進めるための指針となっています。

計画には三つの基本方針があります。ごみの発生抑制、リサイクル、そして、行政・事業者・市民の三者の役割分担とパートナーシップの確立です。

(2面に関連記事)



清流の高瀬川 緑まぶしい柳並木 この環境をいつまでも...

季節のたより5月

＝ハナショウブ＝



ハナショウブは、古くから日本各地で栽培されている花で、湿地を好み、大型の花が咲きます。同じアヤメ科の植物にアヤメ・カキツバタがありますが、簡単な見分け方は葉の表面を見ると分かります。ハナショウブの葉の中央には盛り上がった脈がありますが、アヤメ・カキツバタの葉は共に平らです。また、ハナショウブに使うハナショウブとは別で、ハナショウブは香りがあり、ハナショウブは花はきれいですが香りはありません。

写真提供 園田 正美さん(稚松学区)

環境にやさしいまちづくり

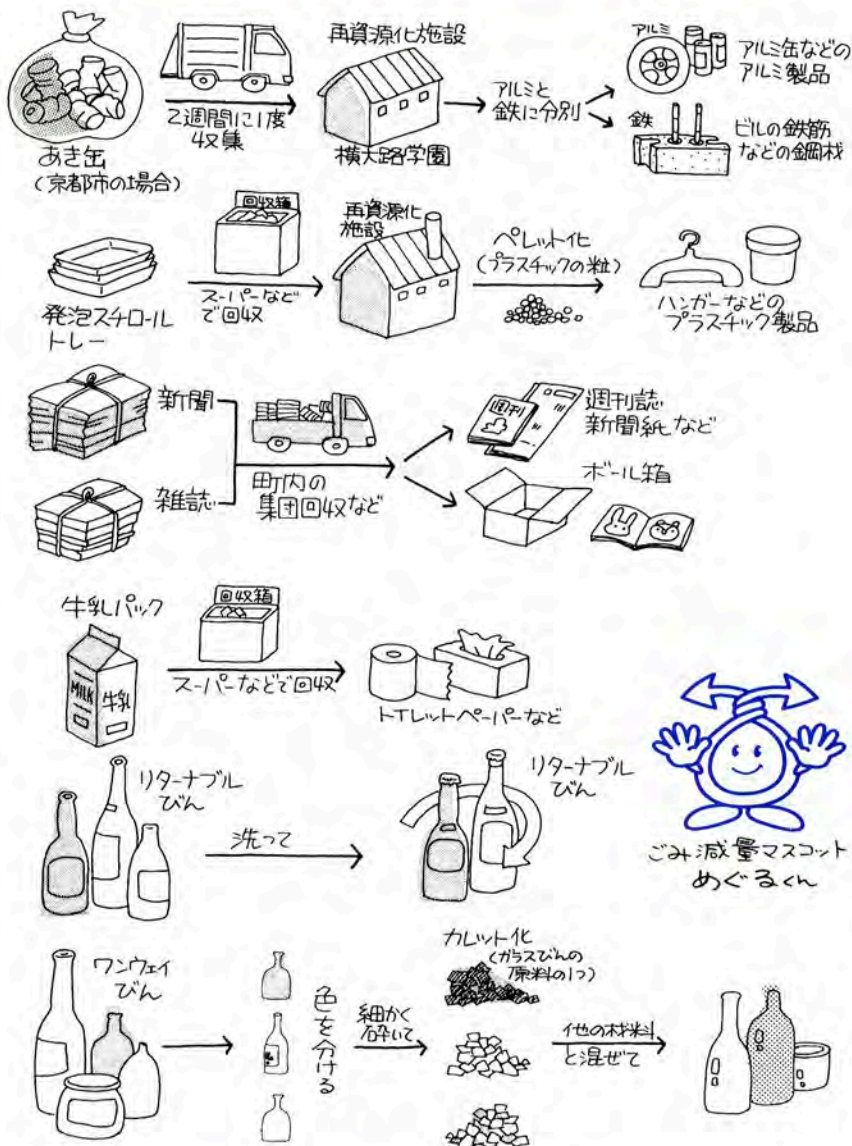
暮らし

くろ
シェイプ
リサ

アップ

リサイクルに取り組んでみよう

▷▷▷主なりサイクルの流れ◁◁◁



環境を守ろうという運動が高まっている今日この頃。あなたはどんなことを実践していますか。自動車に乗る回数を減らしたり、使い捨てのものはなるべく使わないようにするなど、いろいろな方法があります。

パートナー
シットアップって？

いるのが、ごみ減量・リサイクル推進店で通称「めぐるくんの店」の認定です。区内では、次の6ヶ所のお店です。

京都市が策定した「ごみトナーシップ」です。また、行政が古紙などの集団回収に対する情報提供を行い、市民が町内などで集団回収に積極的に取り組むのもその一つです。

☆高島屋京都店
☆阪急百貨店
☆藤井大丸
☆七条公設小売市場（エビスク七条）

《区内のめぐるくんのお店》

☆京都近鉄百貨店
☆大丸京都店

例えば、事業者が牛乳パック・トレーなどの店頭回収を実施し、市民はこれを積極的に利用するというのは、事業者と市民とのパートナーシップの重要なポイントです。

めぐるくんの店
「エビス」7条の場合[illegible]

「開始当時はあまり反響は
回収箱にトレイを返してか

わがまち

再見

下京と

豐臣秀吉①

- 一、お土居の建設
- 二、街路の整備
- 三、寺町の形成
- 四、本願寺の移転
などです。

今回は、「下京と豊臣秀吉」のテーマで、豊臣秀吉が実施した都市改造についてです。

豊臣秀吉は、天正18年（一五九〇）から同19年にかけて町の防衛と経済振興のために、京都の町を改造しました。下京区関連でその主な点を挙げてみると、



板倉星光氏筆の豊臣秀吉

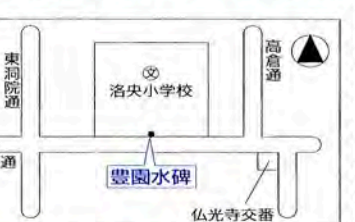


板倉星光氏筆の豊臣秀吉

▶5◀

たものです。

二では、四条通以南の地域で、従来の方一町の区画の真ん中にもう一筋通りを加えて、短冊型の町割りにしました。御幸町通、富小路通、堺町通、岩上通、新シ町通（黒門通）などがそれぞれ。



端商業地域であった四条
室町を中心とする祇園鉾
町の周辺部が開発され、
都市が広がりました。

また、三によって市中
にあった諸寺院を強制移
転させ、お土居とともに
京都を守る防衛線とした
と考えられています。

最後に四ですが、大阪
の石山本願寺が幾度かの
移転を経て、堀川六条に
移ってきます。この際、
大阪から来た真宗門徒の
町人たちによって、寺内
町が作られました。

こうして、進められた
都市改造は、江戸時代に
ますます進み、西寺町や
島原の造営、両本願寺と
寺内町の発展によって現
在の下京が形作られてい
きました。

終りに、秀吉ゆかりの
地を一つ紹介します。

五条坊門と言えは、今
の仏光寺通のことです
がここには秀吉の別邸
竜臥城があり、その中
の豊園水と呼ばれる井戸
水で茶の湯を楽しんでい
たと言われています。

現在は洛央小学校前に
井桁と駒札があります。



仏光寺

市民ぐるみ運動に

参加しよう

市民ぐるみ運動のテーマとしていた「だき美」を実施します。

このほか各学区では、まわりをきれいにしていく

◇烏丸通一斉清掃

日時 6月4日(火) 午前10時から

場所 烏丸通(五条)～塩小路間(東西の歩道)

担当学区 尚徳、稚松、皆

「トレーの回収で利用者の皆さんに注意してほしいことはあります。また、回収されたトレーはどうなるのでしょうか。」

「トレーの中にはビニールが貼ってあったり色が着いているものなど、再生できないものがあります。また、汚れたまま回収されると再生品の品質にもかかわります。きれいに洗って回ります。きれいに洗って回ります。きれいに洗って回ります。」

「利用者の方からも牛乳パックの回収をしてほしいという声がたくさん寄せられていますので、出来るだけ早く取り組みたいと考えています。」

「この他、エビスクでトレーは、エビスクでも利用しなにも取り組んでいるがほとんどでした。また、ペットボトルや卵のパックなどについても回収場所があれば取り組みたいという積極的な声も聞かれました。」

今後ますます行政(市)、事業者、市民の三者の協力によってリサイクルの取組が進むことが期待されます。

ことで、おのずと私たちの
まち全体がきれいになりま
す。環境月間をきっかけに
取り組んでいきましょ
う。

日時 6月4日(火) 午
前10時から
場所 烏丸通(五条く塩小路間)東西の歩道
担当学区 尚徳、稚松、皆山



information

お知らせ



下京区役所	371-7101 (代)
下京福祉事務所	371-7101 (代)
下京保健所	351-9025
下京消防署	361-4411
下京図書館	351-8196
下京青年の家	314-5636

人権啓発・オル展

日時 5月20日(月) 30日(木) 午前9時～午後5時
場所 区役所1階ロビー

8年度分課税証明

平成8年度分(平成7年分所得)の所得証明や市・府民税関係の課税証明は6月3日(月)からの交付となります。

なお請求は、本人又は本人から委任を受けた方に限りです。

問合せ 区役所市民窓口課

特別土地保有税

特別土地保有税(保有分・ミニ保有税)の対象となる土地を所有している人は、5月31日(金)までに申告納付してください。

問合せ 区役所課税課(固定資産税担当)

国民年金

国民年金では、失業や病気などの経済的な事情により保険料が納められない場合、申請して承認されると保険料が免除される制度があります。

問合せ 区役所保険年金課

福祉事務所

▽児童手当の申請
3歳未満の児童を養育している方に、児童手当を支給しています。(所得制限あり)

対象 3歳未満の児童
支給額 1人目・2人目の児童は月額5千円、3人目以降は月額1万円
支給方法 認定請求日の翌

消防署

▽下京消防団総合査閲
日頃の訓練の成果を發揮するため、午前5時46分炎し、公務員の方は各職場へ。

▽入院給食費の減額手続
入院中の食事負担の軽減に必要な「老人保健標準費

に必要となる「老人保健標準費」の減額認定証の有効期限が5月31日(金)で切れ

ます。更新される方は次の手続をしてください。

対象 市民税非課税世帯の方

受付 6月3日(月) 申請に必要なもの ①印鑑

②老人保健法医療受給者証 ③健康保険証④8年度国民健康保険料納入通知書(加入者のみ)

※なお、新規の申請は随時受付しています。

保健所

▽乳幼児健康相談
日時 5月23日(木)・6月13日(木) 午前8時30分～10時

▽基本健康診査・肺がん検診・成人歯科相談
日時 5月20日(月) 午前9時～10時30分(要予約)

▽市民検診
日程・場所
5月23日(木) 元開智小

5月27日(月) 六条院小
5月29日(水) 元修徳小

6月3日(月) 尚徳中
6月12日(水) 成徳中

時間 いずれも午後1時30分～3時30分

▽献血
日時・場所
5月24日(金) 午前10時～12時・午後1時～4時

洛央小学校
6月14日(金) 午前10時～12時30分・午後1時30分～4時

七条第三小学校

図書館

▽お楽しみ会
日時 5月23日(木) 午後3時から
内容 紙芝居「ふしぎなはこ」・絵本の読み聞かせ「ごはんままだ?」・交通安全の話

▽絵本の読み聞かせ
日時 6月12日(月) 午後7時～8時45分
内容 簡単なアレンジメントからフレーズ、コサージュなど毎回楽しい講座です。

講師 吉野由花氏(MIE FLORAL ART)
受講料 2万4千円
定員 16名

☆申込みは電話か直接青年の家へ。
▽その他の青年の家の催し
日時 7月4日～9月19日
毎週木曜日 全9回 午後7時～8時30分

内容 気功の基礎を学び、心身のバランスがとれた健康な生活を送る。

講師 山科(233・491) パラグライダー教室

5月12日は「民生・児童委員の日」です

民生委員は、それぞれ機関・団体・ボランティアの担当地域において生活ア等と協力して、日常生活に困っている人、お年寄りの人、障害のある人、介助を必要とする人、母子・父子家庭の人などの相談援助に携わっています。

また、在宅福祉を進めが健やかに育つように見守り、手助けを行っています。

「民生・児童委員の日」です

民生委員は、それぞれ機関・団体・ボランティアの担当地域において生活ア等と協力して、日常生活に困っている人、お年寄りの人、障害のある人、介助を必要とする人、母子・父子家庭の人などの相談援助に携わっています。

また、在宅福祉を進めが健やかに育つように見守り、手助けを行っています。

「民生・児童委員の日」です

民生委員は、それぞれ機関・団体・ボランティアの担当地域において生活ア等と協力して、日常生活に困っている人、お年寄りの人、障害のある人、介助を必要とする人、母子・父子家庭の人などの相談援助に携わっています。

また、在宅福祉を進めが健やかに育つように見守り、手助けを行っています。

自主防災会って?

Q・阪神・淡路大震災以降、万が一に備え非常食の準備や避難場所などについて家族で話をしています。学区に自主防災会があると聞きました。どのような組織ですか。

A・自主防災会とは、その名の通り「自分たちの地域は自分たちで守ろう」と、地域住民が自主的に火災を

はじめとする災害の予防や避難誘導や給食・給水班

などを行うとともに防災資

材などを備えておくこと

が必要で、こういった防

災の備えは、個人や家庭

だけでは、地域ぐるみで

取り組んでこそより効果

があり、安全なまちづく

りが達成されます。

詳しくは、下京消防署

に問い合わせください。

「税は納めるもの」をモットーに!

今回は納税課の出番です。区民の皆さんには、あまりなじみのない職場だと思いがちです。仕事の内容は大きく分けて、市税の収納に関するデータの作成・管理と市税の徴収事務の二つを行っています。

市税収入は市財政の根幹で、市民生活を支える裏付けとなっています。

納税課では「税は取るよりも納めるもの」をモットーに皆さんにご理解をいただくよう努めています。

このため、納税に便利な適正・公平な税務行政を行うことが求められています。

このため「納税催告に

も応答しない」「納税の約束を履行しないなど、納税に誠意のない滞納者に対しては、財産の差押え、換価(公売)処分を行うなど、市税収入の確保に取り組みしています。今後とも、市税の納期内納付に一層のご協力をお願いいたします。

皆さんの信頼に心えるため、課員一丸となって頑張っています。納税に関するご意見をお気軽にお寄せください。

事業所紹介

<5> 区役所納税課



区内の催し

5/15~6/14

日時	催し名(場所)	主催
5/26(日) 9:00~	七三学区民ソフトバレーボール大会 (七条第三小学校)	七三学区体育振興会
9:00~	西大路まつり (西大路小学校)	西大路学区各種団体連合会
6/8(土) 10:30~ 11:00~	須磨琴演奏一阪神・淡路大震災全物故 者追弔法要によせて一(佛光寺) 子どもと老人を交通事故から守るパレ ード(植柳小学校・学区一円)	豊園学区自治連合会・本山 佛光寺 植柳学区交通対策協議会
6/11(火) 10:00~	光徳学区環境パトロール (JR丹波口駅周辺)	光徳学区女性会

※4月上旬現在編集部で把握している催し。詳しくは主催者へ。

◆須磨琴演奏一阪神・淡路大震災全物故者追弔法要によせて一(6/8)

佛光寺にて阪神・淡路大震災で亡くなられた方の追弔法要を行い、また当日は、兵庫県重要無形文化財に指定されている、須磨琴の演奏があります。

須磨琴は、一枚の板の上に一本の絃を張っただけのきわめて簡素な琴で、

絃琴、独絃琴とも言われ、平安初期の歌人在原行平が、須磨の海岸で作って弾いたところから須磨琴の名が付いています。

豊園学区自治連合会の古田正治前会長は、「須磨琴の素晴らしい調べを、皆さんぜひとも聴きにきてください。」と話されています。

西本願寺の 国宝・飛雲閣を 区民に特別公開



国宝・飛雲閣

西本願寺のご好意により、修復された飛雲閣が区民の方に特別公開されます。詳しくは区役所地域振興室まで。

日 時 5月31日(金)雨天決行
午前9時~午後3時(入場は午後2時30分まで)

場 所 西本願寺
(下京区堀川通花屋町下る)

対 象 下京区民

申 込 往復はがきで5月24日(金)までに区役所地域振興室へ(下・西洞院通塩小路上る ☎371-7101)

※飛雲閣…西本願寺の庭園、滴翠園にある国宝で豊臣秀吉が建てた聚楽第の遺構と伝えられており、金閣・銀閣とともに京都三名閣の一つ。

区民ソフトボール大会・壮年ソフトボール大会開催

6月2日(日)から3日間にわたって、第42回区民ソフトボール大会・第28回区民壮年ソフトボール大会(主催/下京区体育振興会連合会)が開催されます。

試合は、それぞれAの部・Bの部にわかれて学区代表チームによるトーナメント戦でおこなわれ、毎年熱戦が繰り広げられています。Aの部では、11区代表チームが競う京都市大会への出場権をかけて戦います。

昨年は、計40チーム、600人以上が参加しました。

Aの部では、＜一般＞崇仁体振＜壮年＞光徳体振が激戦を勝ち抜き優勝しました。Bの部では、＜一般＞西大路体振＜壮年＞安寧体振が見事優勝を飾りました。

下京区体育振興会連合会の筒井秋雄会長は、「この大会は、体育振興会連合会の主催する行事のなかでも一番大

きな大会です。エネルギーあふれる若い選手たちや頑張るお父さんたちを応援に、皆さんもぜひ、グラウンドに足を運んで、熱い声援を送ってください。」とのお話でした。

詳しいことは、各学区体育振興会又は、区役所地域振興室までお問合せください。

【日 程】

※区民ソフトボール大会

<1日目>

6月2日(日)午前9時~

<2日目>

6月9日(日)午前9時~

※区民壮年ソフトボール大会

<1日目>

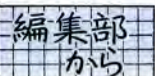
6月9日(日)午前11時~

<2日目>

6月16日(日)午前9時~

【場 所】

南区 殿田グラウンド



編集部では、「下京のひびき」で取り上げてほしいことなど、皆さんの声を募集しています。

送付先 区役所地域振興室 下京のひびき 編集部
(〒600 下・西洞院通塩小路上る)



成 徳

町衆の心意気高く

第5回目は成徳学区です。成徳学区自治連合会の市原雅夫会長にお話を伺いました。

◇学区の歴史と祇園祭

成徳学区は、おおよそ四条通、西洞院通、松原通、烏丸通で囲まれた地域で、室町通を中心に織物問屋が多く、「呉服の町」として知られています。

この地域は、平安京の中でも早くから商業地区として発達した所で、16世紀初めには、この地域に住む町衆たちによって町の自治を行っていたといわれ、経済振興のために行われた豊臣秀吉の町割も、既に栄えていたこの地域では実施されませんでした。

また、町の自治を行うかたわら、その経済力を背景に祇園御霊会の山鉦巡行の中心地域でもありました。

「成徳学区は、“鉦の辻”(四条室町)を含み、中京区の明倫学区と共に祇園祭の中心です。現在でも、月鉦、函谷鉦、鷲鉦、岩戸山、船鉦、綾傘鉦、白楽天山、伯牙山、郭巨山の九つの山鉦がです。」

◇成徳校について

成徳校は、他の番組小学校と同じく、明治2年(1869)、新町通四条下るに下京第九番組小学校として開校され、戦後、新制中学校となりました。

「成徳」の名前の由来は、成徳校が明治9年(1876)綾小路通室町下る白楽天町に移転した時に、榎村正直府知事が、『易経』の「君子は徳を成すを以て行となす」からとったと言われています。

「現在の校舎は、昭和6年(1931)に白楽天町から移転した際に、学区民からの寄付によって建てられたものです。総経費が当時の金額で73万円余りかかったそうですが、寄付金の方は2

倍近くも集まったと聞いています。

当時の学区民が、いかに子どもたちの教育に熱心であったかが伺えます。

成徳校120周年記念の時に来校した田邊市長(当時)も『土地の人の努力と援助によって、学校ができたということが再確認できた』と言っておられました。」

◇学区運営について

「成徳学区は、昼間と夜の人口差が激しい所です。また、お年寄りの比率も高く、学区で解決すべき問題も抱えています。今年、五条署の高齢者交通対策モデル地区になっているので、お年寄りが安全に生活できるよう、取り組んでいく予定です。

現在、学区の主要産業である織物業も景気が良くありませんが、京都の中心のこの成徳学区が、一丸となって活性化していけば、長引く不況もぬけ出せるのではないかと思います。」

各種団体紹介

社会福祉協議会

ひとりがみんなのために

みんながひとりのために

今回は、社会福祉協議会の渡辺洞院会長にお話を伺いました。

平成5年(1993)社会福祉法人となった社会福祉協議会(以下、社協)は、学区社協の活動を支えて、さらに充実した福祉サービスを区民に提供すべく活動しておられます。

—社協の活動について教えてください。

「現在、高齢者、青少年、身体障害者の方々のためという三本柱を軸に、特に在宅福祉サービスの充実やボランティア活動の推進に取り組んでいます。

具体的には、ふとん丸洗い乾燥、ふれあい給食、福祉理容などのサービス事業に加えて、8年度には施設入浴事業を実施します。

これらの事業を進めるためには、各学区社協の発展を抜きには語れません。そのために、学区社協や障害者の団体などの活動に対して積極的に助成・支援していきたいと考えています。」

—今後の活動展開についてお願いします。

「在宅福祉サービスがより浸透するために、現在区内に一つしかないデイサービスセンターを区民のニーズに合うように要望し、地域の拠点となることを目指します。

また、阪神大震災を契機にボランティア活動に関心を持つ人が増えており、そう



いった人に加わっていただき、以前から各地域でお世話いただいている方々と共に地域福祉の環境づくりに大きな力となるようにしていきたいと思っています。

これから高齢化が進むなかで、ますます社協が重要視されてきています。地域の要望も学区単位ではなく、町内レベルでという意見もありますが、社協では『ひとりがみんなのために、みんながひとりのために』を合言葉に、子どもからお年寄りまで区内に住むすべての人が、安心して生活できるように活動していきますので、皆さんのご協力をよろしくお願い致します。」